



証券コード：9913

日邦産業株式会社

証券コード：9913

2026年3月期 第2四半期決算説明資料

2025年 11月 5日
代表取締役社長
岩佐 恭知

26/3期 2Q 連結業績（1）

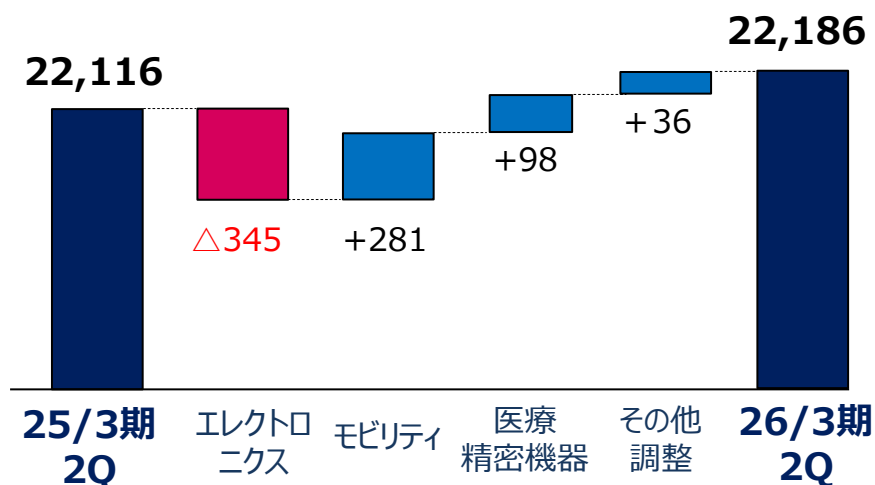


～エレクトロニクスとモビリティは前年並みで推移、医療・精密機器の収益改善効果により増益～

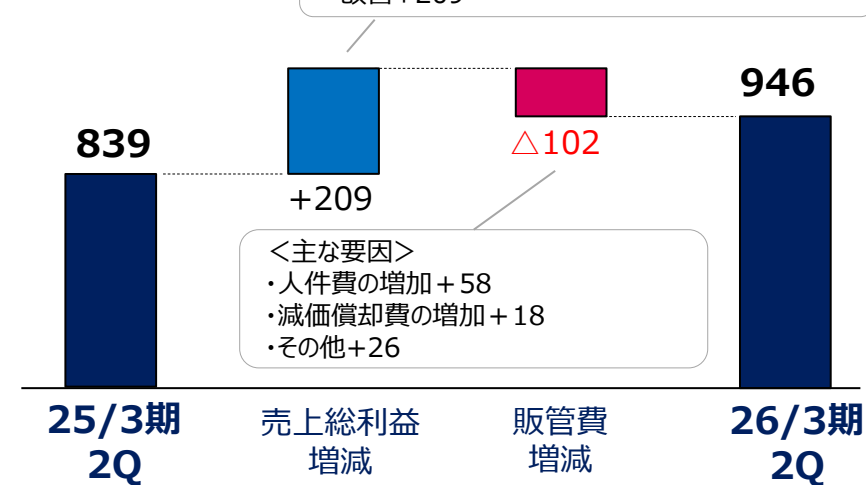
（単位：百万円）

科目	25/3期 2Q	26/3期 2Q	前年同期比	増減額
売上高	22,116	22,186	100%	+70
営業利益	839	946	113%	+107
経常利益	979	1,015	104%	+36
四半期純利益	672	685	102%	+13

【売上高】

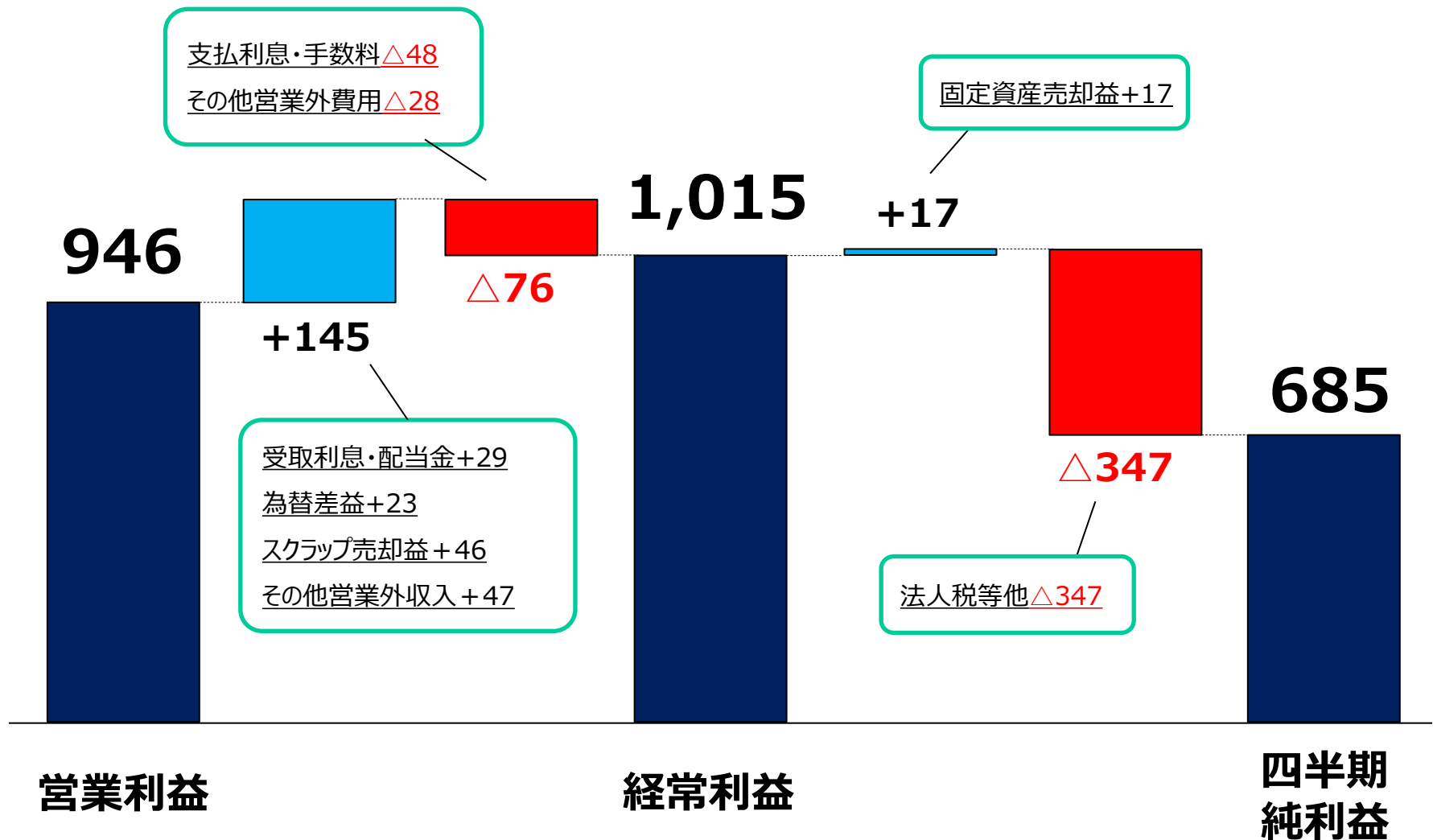


【営業利益】



26/3期 2Q 連結業績（2）

（単位：百万円）



26/3期 通期業績予想



～当初計画に対してモビリティの営業利益が下振れているものの、医療・精密機器の収益改善によって、これをカバーできる見込みであることから、連結業績としての通期予想を据え置きました～

(単位：百万円)

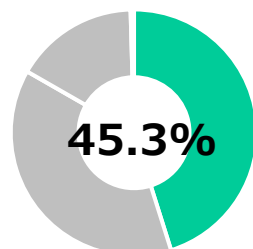
科目	26/3期 2Q	26/3期 通期見通し	2Q 進捗率	通期業績予想と年間配当金について
売上高	22,186	45,500	48.8%	1.通期業績予想 2Qの進捗としては、モビリティが連結営業利益の進捗に遅れを生じさせました。 3Q以降については、米国の関税政策の影響が見通せないことに加え、 ①エレクトロニクス:スマートフォン関連部材の回復が見通せないこと ②モビリティ:外部環境(中国市場)の先行きが不透明なこと ③医療・精密機器:プリンター部品の顧客の生産計画変動により受注見通しが読み切れないこと という3つの懸念要素の継続が見込まれるものの、これらの影響を最小限にする活動に加え、エレクトロニクス及び医療・精密機器の受注が堅調に推移する見通しであり、また、モビリティの歩留まりについても改善が見込まれることから、2025年5月13日に公表した通期業績予想を据え置きました。
営業利益	946	2,000	47.3%	
経常利益	1,015	1,950	52.1%	
当期純利益	685	1,400	49.0%	
年間配当金	(25/3期) 1株当たり 76円	1株当たり 78円		2.年間配当予想 通期業績予想とともに、年間配当金「1株＝78円」も据え置きます。 ※本通期業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいた予想値であり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。通期業績予想の見通しに修正が必要と判断される場合は、改めて公表させていただきます。

セグメント別業績（エレクトロニクス）



売上高構成比

（単位：百万円）



減収

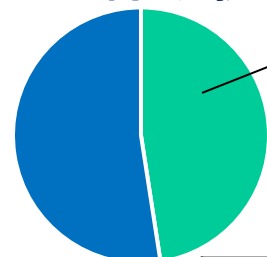
減益

	25/3期 2Q累計	26/3期 2Q累計	前年同期比	増減額
売上高	10,426	10,081	97%	△345
営業利益	828	827	99%	△2

2Qの業績概況

- ・ 生成AI関連の半導体モジュールの需要増加により、パッケージ基板用の配線板材料の受注が堅調に推移し、これに加え、沖縄工場のウエハ研磨用キャリアの受注が継続して好調に推移した。
- ・ 一方、スマートフォン関連部材の受注が引き続き低調に推移したことに加え、タイ（コラート）工場のドライフィルムの受注が採算ラインに届かず、わずかながら減収・減益となった。

売上高の進捗



	25/3期	26/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	20,838	21,200	102%	+362
営業利益	1,532	1,600	104%	+68

通期の見通し

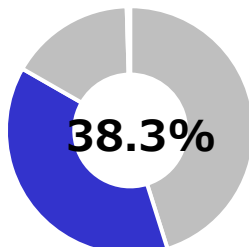
- ・ 3Q以降もスマートフォン関連部材の需要回復が先行きは不透明なものの、生成AI関連のパッケージ基板用の配線板材料と、沖縄工場のウエハ研磨キャリアの受注が、引き続き堅調に推移する見込みであり、通期業績の見通しとしては上表のとおり、増収・増益となる見通し。

セグメント別業績（モビリティ）



売上高構成比

（単位：百万円）



増収

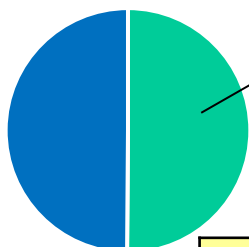
増益

	25/3期 2Q累計	26/3期 2Q累計	前年同期比	増減額
売上高	8,239	8,520	103%	+281
営業利益	468	475	101%	+7

2Qの業績概況

- ・ アセアンにおける自動車市場は緩やかな回復を見せたものの、中国においては日系自動車メーカーの販売不振等によるマイナスの影響が継続した。
- ・ 一方、アセアンとりわけインドネシア工場の排気関連部品の受注が堅調に推移したことにより、増収・増益となった。

売上高の進捗



2Q進捗
50.1%

	25/3期	26/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	16,844	17,000	101%	+156
営業利益	1,160	(当初計画) 1,400→ 1,250	108%	+90

通期の見通し

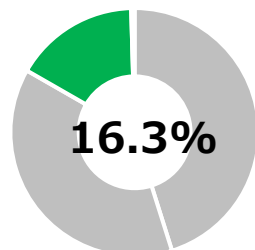
- ・ 米国関税政策の影響が見通せないことに加え、中国における日系自動車メーカーの販売不振等によるマイナス影響が継続する見込み。
- ・ 3Q以降、ベトナム工場及び稲沢工場の新規量産にかかる歩留まり改善が見込まれるものの、2Qまでのマイナス影響をフルにカバーすることができず、通期の営業利益は、当初計画から1.5億円下方修正した12.5億円となる見通し。

セグメント別業績（医療・精密機器）



売上高構成比

（単位：百万円）



増収

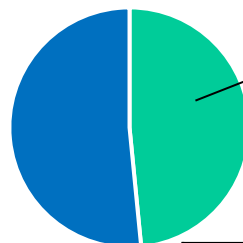
増益

	25/3期 2Q累計	26/3期 2Q累計	前年同期比	増減額
売上高	3,544	3,633	103%	+ 89
営業利益	182	348	190%	+ 166

2Qの業績概況

- ・ タイ（コラート）工場における医療機器部品の受注は堅調に推移した。
- ・ 加えて、ベトナム工場とフィリピン工場のプリンター関連部品の受注が、顧客の増産に伴い好調に推移し、アセアン各工場の原価低減活動の効果も相まって、増収・増益となった。

売上高の進捗



2Q進捗
48.4%

	25/3期	26/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	7,419	7,500	101%	+ 81
営業利益	396	(当初計画) 400 → 550	139%	+ 154

通期の見通し

- ・ タイ（コラート）工場の医療機器部品の受注は、引き続き堅調に推移する見通し。
- ・ プリンター関連部品の受注は、顧客フォーキャストの先行きが不透明ではあるが、引き続き原価低減活動を継続し、収益性の改善に努めていく。
- ・ 当初の計画を上回る原価低減活動の効果が見込まれるため、通期の営業利益は、当初計画から1.5億円上方修正した5.5億円となる見通し。

【参考資料】 26/3期 2Q 連結貸借対照表



(単位：百万円)

科目		25/3期	26/3期 2Q	増減額	科目		25/3期	26/3期 2Q	増減額							
資産の部	流動資産	18,759	20,148	+1,389	負債の部	流動負債	12,220	13,950	+1,730							
	現預金	6,226	6,519	+293		支払手形及び 買掛金等	7,978	8,033	+55							
										短期借入金等	1,654	3,519	+1,865			
										リース債務、割賦未払金	314	281	△33			
										その他	2,272	2,116	△156			
	たな卸資産	3,222	3,132	△90		固定負債	3,724	3,757	+33							
	その他	776	729	△47		長期借入金	747	605	△142							
										リース債務、長期割賦未払金	498	584	+86			
	固定資産	13,715	13,373	△342						その他	2,478	2,568	+90			
	有形固定資産	9,193	8,867	△326		負債合計	15,945	17,708	+1,763							
無形固定資産					483	417	△66	純資産の部	資本金	3,137	3,137	—				
									投資その他の 資産	4,038	4,088	+50	資本剰余金、利益剰余金 及び自己株式	9,417	9,432	+15
									その他の包括利益累計額	3,973	3,242	△731				
資産合計	32,475	33,522	+1,047	非支配株主持分	1	1	+0									
					純資産合計	16,530	15,814		△716							
					負債・純資産合計	32,475	33,522	+1,047								

日邦産業株式会社

IR担当： 経営企画部 水口、藤浪、小清水

電話番号： 052-212-8726

ホームページ（URL）： <https://www.nip.co.jp/>

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、弊社はその正確性、安全性を保証するものではありませんので、将来における弊社の業績が、現在の弊社の将来予想と異なる結果になる恐れがあることをご認識された上でご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、弊社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

なお、本業績見通しにおいては、1米ドル＝145円、1タイバーツ＝4.3円の為替換算レートで計算しております。